

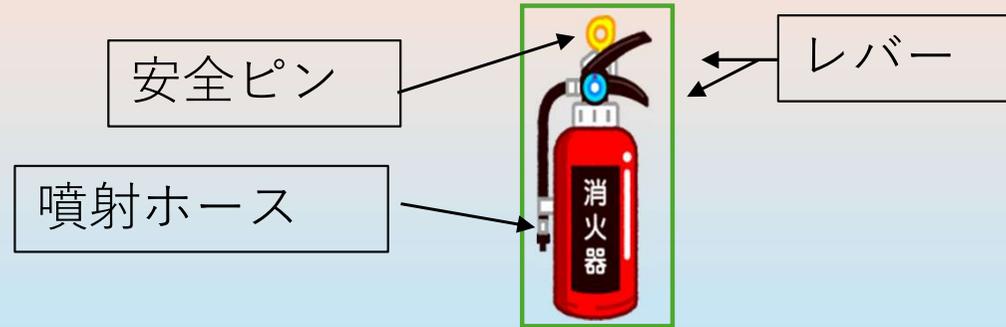
防災訓練マニュアル

◎煙ハウス避難訓練

- 1)ハンカチやタオルを口鼻に当て煙を直接吸わない様にする。
- 2)煙は上に逃げるので出来る限り腰を落として壁伝いに進む。



◎消火器の名称と使い方



【使用手順】

- ①安全ピンを抜く。
- ②噴射ホースの先端を持って外し、火元に向ける。
- ③レバーを握って噴射させる。

◎消火器による消火訓練

火災の時は、大きな声で【火事だ！火事だ！】と近隣に火事を知らせる。

☆消火器を持ち、風の方向を見て風上に行き、火元に近づき(約3m)

消火器の安全ピンを抜き、噴射ホースの先を持ちホース外す、ホースを火元に向けて消火器のレバーを握って噴射させる。

☆消火器のレバーを握って噴射させたとき、地面を掃くようにして火に近づき、火の手前から噴射して消火する。(噴射時間約14秒)



◎バケツによる消火訓練（バケツリレー） 展示→訓練

- ① 2列に並びます、2列に並んだら2列が背中合わせに横に並びます。間隔は片手水平に上げた長さを空ける。
- ② そのまま両列とも1歩前を出てから迎え合わせになります。
- ③ バケツの持ち方は何通りかありますが、今日はバケツを受け取る時右手はバケツの取っ手の右側上に、左手は取っ手左側の下を持ちます。放水後のバケツは軽くなるので片側を持って送る。
（片手ででも良いです）
- ④ バケツは両手で次の人が取りやすい位置で確りと持ち、出来るだけ足を動かさず身体をひねり渡す。
- ⑤ それではバケツリレーをはじめます。
始めはゆっくりと徐々に早く「ハイッ！・イッ！」と声掛けをしながらやりましょう。

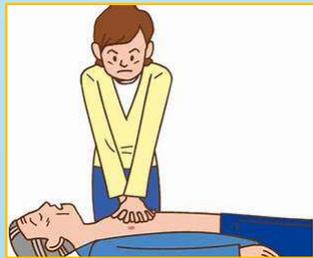


◎心肺蘇生訓練

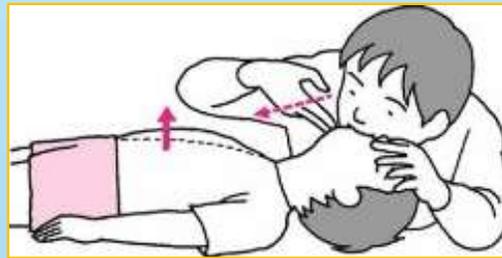
①人形を使い胸骨圧迫(心臓マッサージ) や人工呼吸、AEDの組み合わせ(心臓マッサージ) や人工呼吸、AEDの組み合わせ(心臓マッサージ) や人工呼吸、で呼吸機能や血液循環を維持させる補助手段

②消防署員及び栗田町内の訓練受講経験者の指導による一次救命処置

手順1. 安全の確保 2. 反応の確認 3. 119番通報
4. 呼吸の確認と心肺停止の判断 5. 胸骨圧迫 6. 胸骨圧迫と人工呼吸
7. AEDの使用 8. 一次救命処置の継続



胸骨圧迫



人工呼吸



A E D